



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

Press Release

2026 年 8 月 7 日

【密着取材募集】本学学生が仕掛ける高校生 720 名への 大規模な BLS（一次救命処置）講習、今秋開催に向けて始動！

—「目の前の命を救える高校生」を育てるため、 地域・企業を巻き込み奮闘する医学生たちの舞台裏—

本学医学部学生のメンバーを中心とした課外活動団体「救急医療研究サークル SALSA」（以下、SALSA）は、2026 年 9 月 29 日（火）、10 月 1 日（木）（予定）に、滋賀県立東大津高等学校（滋賀県大津市）において、1・2 年生合計 720 名を対象とした大規模な「出張 BLS（一次救命処置）講習」（以下、BLS 講習）を実施します。

一般的な学校での BLS 講習は、機材の不足や時間の制約から、見学中心や簡易キットの体験に留まるケースが少なくありません。しかし本プロジェクトは、本学医学部附属病院、大津市消防局ならびに日本光電工業株式会社との協力・連携のもと、受講生全員が目の前の命を救えるように、「インストラクター（医学生）1 名に対し生徒 4 名」、「全グループにマネキン 1 体・AED トレーナー 1 台完備」という、他に類を見ない密度の高い実践パッケージを高校の 1 コマ（約 1 時間）の中で完結させます。

この体制を実現するための大規模な機材調達や、質の高い指導体制を支えるのは、医学生たちの熱意と緻密なシミュレーションです。また、一昨年から SALSA の現代表が立ち上げた本事業は、今年「後輩たちへのノウハウ引き継ぎ」を迎える集大成の年でもあります。当日の講習の様子だけでなく、いざという時にためらわずに動ける力を次世代へ繋ぐため、真剣に命の教育と向き合う医学生たちの取り組みをぜひ社会へ広く発信し、医学生たちが地域を巻き込み、本番に向けて奮闘する準備過程からの密着・事前取材にお越しくささい。

★ 本企画の概要 ★

1. 大規模でありながら、個別の質も両立させた指導体制

一般的な学校の BLS 講習は機材や実技時間の不足が課題ですが、本講習は合計 720 名の大規模事業でありながら、「指導者 1 名に対し生徒 4 名」「全班にマネキンと AED を完備」という手厚い体制を維持します。全員が絶え間なく実技を行える高密度なパッケージを高校の授業 1 コマ（約 1 時間）で完結させる、全国でも類を見ない稀有な取り組みです。

2. 公的な評価と、産学官の強固な連携

一昨年の実績が評価され、2 年連続で「環びわ湖大学・地域コンソーシアム」の支援事業に採択されています。また、学生が消防や企業などと自ら交渉し、多くの機材を調達・調整する姿は、学生が行う産官学連携優れたモデルケースと言えます。

3. 「命の教育」を次世代へ繋ぐ

本事業を創設したメンバーから後輩へのバトンパスの年となります。「いかにして正確な技術を、短時間で多くの高校生に伝えるか」という課題に向き合い、試行錯誤する医学生たちが、事業を成功させるだけでなく、この事業の質を落とすことなく後輩に繋いでいく本番当日までの奮闘は、教育と救急医療の重要性を伝える力強いメッセージとなります。

★事前取材・密着対象スケジュール★

本番当日の講習だけでなく、以下の準備プロセスから取材への立ち入り・インタビューが可能です。
(その他の機会の撮影を希望される場合は個別にご相談ください)

①8月上旬～9月随時：運営ミーティング&産官学連携の裏側

講習開催に向けての学内での打ち合わせや先輩から後輩へ運営ノウハウを引き継ぐ会議の様子、また、膨大な機材を調達するための外部機関との調整

②8月18日(火) 予定(※その他の日程でも複数回実施)：医学生による事前シミュレーション

本番さながらの環境で行う、医学生同士で行う本番に向けた事前シミュレーション

③9月29日(火)、10月1日(木)：滋賀県立東大津高校での講習

(※講習当日の詳細日程等については、改めてプレスリリースにてご案内させていただきます。)

参考：2025年11月に滋賀県立八日市高等学校（滋賀県東近江市）で実施したBLS講習の様子



救急医療研究サークル SALSA のご紹介

本学の救急医療サークル「SALSA (Shiga Advanced Life Support Association)」は、一次救命処置の練習を中心に心肺蘇生法の習得に取り組んでいます。個人での技能習得にとどまらず、学内をはじめ、高校生や地域の皆さまに心肺蘇生法をはじめとする救急にまつわるさまざまな知識の普及を目標に活動しています。2025年度からは、その活動が環びわ湖大学・地域コンソーシアムの「大学地域連携課題解決支援事業」に採択されており、より一層の活躍が期待されています。

当日は約35～50名の部員が
インストラクターとして参加予定



【本件に関するお問い合わせ】

滋賀医科大学 総務企画課広報係

TEL：077-548-2012 (担当：板垣)

E-mail：hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp